

おくじ

2 9月定例会概要・議案審議質疑

5 一般質問

10 決算特別委員会

15 常任委員会等の活動報告ほか

16 およつと一言、議会の動きほか

はなまき市議会だより

花の風

第81号

令和6年11月1日



議案審議

◆給食センター改修事業 2億3,284万6千円

- ・・・学校給食センター（花巻地区7センター）のエアコン設置および石鳥谷学校給食センター改修基本設計をしようとするもの。

質 疑

- 質問・・・石鳥谷学校給食センターの改修の基本設計について、施設全体の改修をする必要があるとのことだが詳細について伺う。

答弁・・・今年度当初の予定では空調の更新と照明のLED化の基本設計の予算措置をしていた。しかし、石鳥谷学校給食センターは建築から既に21年が経過しており施設の老朽化に伴い配管や給湯器等予定していた部分以外にも劣化が見られた。また、施設の天井が高く空調の更新だけでは効果に懸念があり全体的な長寿命化を検討する必要があると考え全体改修の基本設計を行うこととなった。当初予定していたものも含め全体を検証したうえで整備していきたい。



石鳥谷学校給食センター

◆その他の質疑

- ・・・6月定例会補正予算で新花巻図書館建設候補地に係るプロポーザル方式による意見集約運営委託料992万2千円が追加補正されて賛成・反対討論のうえで可決されたが、結果的に契約候補者は選定されず、花巻市と提携している慶應義塾大学SFC研究所にファシリテーターの紹介を依頼した。

質 疑

- 質問・・・プロポーザル方式による業務委託が頓挫し、事業が組み換わったことから、この予算も補正で組み換えするべきではないか。

答弁・・・手法を変えて進めることになるが、当初目指したものに変更はないので組み換えは必要ないと考えている。

- 質問・・・プロポーザル方式で意見集約を行う業者を選定するということは、新花巻図書館整備基本計画試案検討会議や議員説明会で説明し、6月定例会ではその点も含め賛成・反対の討論があり最終的に議会が議決した。自分は、意見集約には反対しないが業者に丸投げする形で委託するのには反対であるという発言をした。議決内容から大きく変更になるのであれば議員説明会で説明すべきではないか。

答弁・・・専門家にファシリテーションしていただき、市民間で対話型の話し合いをしていただきたいという目的に変更はない。議員説明会を開くべきだったという意見についてはしっかり受け止めたい。

【表紙写真について】

- タイトル 「めざせ！ぼくたちわたしたちのきんめだる」（湯本学園湯本保育園 親子運動会）
- メッセージ 運動会日和の青空のもと、お家の方々に見守られ少しの緊張感と期待感で始まるオープニングは自分たちで役割を決め、かっこよく披露することができました。0歳児から5歳児それぞれに笑顔いっぱい頑張りました。

9月定例会 提出された36議案を可決

令和6年第3回花巻市議会定例会は9月6日開会、10月1日まで26日の日程で開かれました。9月9日、11日、12日には一般質問に14人が登壇し、市政課題について質問しました。

9月18日には議案審議が行われ、花巻市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例など提出された12議案を原案のとおり可決、報告7件を承認しました。

また、議案審議では、議案の内容に誤りがあったことを理由に、令和6年度花巻市一般会計補正予算（第5号）など5件を撤回し、修正のうえ改めて提出された同補正予算など5件を原案のとおり可決しました。

最終日の10月1日には、花南産業団地B工区造成工事の請負契約の変更に関し議決を求めることや人権擁護委員の候補者の推薦に関し意見を求めることについてなど4議案と報告1件が追加提案され原案のとおり可決、承認しました。

また、9月24日から26日には決算特別委員会が開かれ、10月1日の本会議で全議案を可決しました（審査内容は12、14ページに掲載しています）。

主な可決議案や質疑は次のとおりです。

可決

令和6年度一般会計補正予算（第5号）



審議の様子はこちら

21億3,892万円を追加し、歳入歳出それぞれ総額587億1,545万2千円とするものです。
※市議会が注目した主な補正予算は次のとおりです。

◆学童クラブ施設整備事業費 2,460万円

- ・・・令和7年4月に開設が予定されている学童クラブ2施設に対し、開設準備経費を補助するもの。

質 疑

- 質問・・・来年4月に2カ所の開設ということだが、それぞれの学区と募集児童数、また現在の待機児童数を伺う。

答弁・・・新設地域は花巻小学区と桜台小学区の2カ所、それぞれ40名を予定している。花巻小学区の待機児童数は申請したが入れずに待機している児童が4名、申請後に下げた児童は17名。面積要件で取り扱われなかった児童が11名、そして長期休暇だけの利用者8名を加えたうえで40名という見込みとした。桜台小学区については下げた方が21名、定員超過気味の桜台学童クラブから10名の調整、そして長期休暇利用者9名合わせて40名の見込みである。

- 質問・・・児童数が減少していることから待機児童数や下げ要因を鑑みて、需要より供給が過多のような気がするが事業として成り立つのか。

答弁・・・児童数は減少しているが学童クラブ利用者数は増加傾向にある。市内全体では全児童数に対して平成27年19.3%だった利用者が、令和6年度は32.3%と毎年平均で1.4ポイントずつ増加している。今回新たに80名入所を整備するにあたり供給過多とは捉えていない。

一般質問

9月定例会では、14人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

令和6年第3回花巻市議会定例会 一般質問一覧（登壇順）

久保田彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①農業について ②新花巻図書館について ③中小企業支援について
小原 保信 議員 (明 和 会)	①教育振興について ②農業振興について
本館 憲一 議員 (はなまき市民クラブ)	①市の財政について
伊藤 盛幸 議員 (緑 の 風)	①公益通報について ②総合花巻病院について ③新花巻図書館の整備について
若柳 良明 議員 (社民クラブ)	①林業振興について ②地域づくり交付金について ③職員の安全衛生について
照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①介護事業について ②高齢者等終身サポート事業について ③有機フッ素化合物（P F A S）について
横田 忍 議員 (明 和 会)	①農業振興について
羽山るみ子 議員 (はなまき市民クラブ)	①旧まちなかビジターセンターについて ②新花巻図書館について ③東和温泉について
鹿討 康弘 議員 (緑 の 風)	①地域公共交通並びに交通弱者について ②花南産業団地について
阿部 一男 議員 (社民クラブ)	①農業問題について ②新興製作所跡地の建物の解体物処理について
櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①働く場の確保と所得の向上について ②獣害対策について
似内 一弘 議員 (緑 の 風)	①特定地域づくり事業協同組合制度について ②空家等対策について
佐々木精市 議員 (会派に所属しない)	①萬鉄五郎記念美術館及び博物館の活用について ②環境保全について ③人口減少の進行に伴う地域運営について
菅原ゆかり 議員 (会派に所属しない)	①带状疱疹ワクチン接種について ②指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）について ③認知症の方に寄り添う取組について



くぼ たいしょうこう 議員
久保田彰孝 議員

事業所から応募があったが、業務目的との適合性、作業計画、業務体制、創造性や独自性が合格基準に達しなかった。
対話型の意見集約を行ううえで、実績のある慶應義塾大学SFC研究所の協力を得ることとし、本市と共同研究所の連携協力に基づく覚書により、現在市民間の対話の進め方など

Q ■新花巻図書館について
プロポーザル方式により契約候補者を選定することとして進めていたが、なぜ選定されなかったのか理由を伺う。



支給要件は、令和5年4月1日から令和6年9月30日までの期間、県内事業所に勤務する正規雇用労働者および週所定労働時間が20時間以上である非正規雇用労働者に対し、賃金を前年同月の賃金と比較して1時間当たり50円以上引き上げたり、最低ひと月以上引き上げ後の賃金支給実績があること、また引き上げ後の賃金水準を1年間継続することとしている。

Q ■中小企業支援について
県による物価高騰対策賃上げ支援金の内容を伺う。

可決

花巻市スポーツ施設条例の一部を改正する条例

花巻市スポーツ施設に、西南地区社会体育館を加えようとするもの。

質 疑

- 質問…統合後に旧笹間第二小学校体育館を一般開放したが利用状況、団体について伺う。
答弁…令和5年12月から令和6年3月までの利用件数は89件となっており、利用団体はスポーツ少年団等と伺っている。
- 質問…名称を西南地区社会体育館とした理由はなにか。また、企業から体育館を使用したい旨の希望があった場合はどうするのか。
答弁…笹間・太田両地区のコミュニティ会議から意見を伺い、地域の住民だけでなく広く市民に使ってほしいとの思いと地域の方々になじみのある名称としたもの。企業から使用希望の話があった場合には、体育館は社会体育館として使用が決まっているが、校舎等については地域の皆様とコミュニティ会議を通して話し合いをしていきたい。



旧笹間第二小学校体育館

可決

花巻市子ども、妊産婦、重度心身障害者及びひとり親家庭医療費給付条例の一部を改正する条例

健康保険法の一部改正による健康保険証の廃止に伴い、受給者が医療を受けようとする場合に医療機関等に健康保険資格の確認を受け、受給者証を提示するよう改めるもの。

質 疑

- 質問…12月2日に健康保険証廃止となるが、来年8月以降の医療費の助成について前の保険証がなくても対象者には医療給付するということか伺う。
答弁…マイナ保険証を持っていない方には資格確認書を交付する。交付される資格確認書で確認できるので医療費給付も受けられる。
- 質問…マイナ保険証を活用している方は、取得者の16%しかいないと聞く。資格確認書は全員に出すべきと思うがどうか。
答弁…マイナ保険証を持っている方には資格確認のお知らせを交付し、マイナ保険証が使えない場合に医療機関に提示するというもの。





おばら やすのぶ 議員

■教育振興について

Q

西南地区の小学校統合並びに西南中学校との小中一貫校および義務教育学校について伺う。

A

地域の方々の検討による判断が、統合という方向性で定まった場合は、双方の学校の保護者と地域の方々による統合後の学校について協議を進めることになる。その中で小中一貫教育の検討が必要なのは、5年後10年後といった中期的な児童生徒数の見込みも見据えて、検討していく。



■農業振興について

Q

農家の減少において生産水準が維持でき、食料供給体制を確立するためのスマート農業促進に向けた取り組みについて伺う。

A

スマート農業技術の実演会や導入経費の一部補助を行っているが、今後も国が行う支援の内容と、市が行ってきた支援内容との整合性を検討し、必要に応じて新たな支援の創設に取り組むなど、引き続き推進していく。

■予算規模について

Q

人口が減少しているにもかかわらず、当初予算規模が拡大している理由を伺う。

A

社会保障費を中心とした財政需要が増加している。
国の地方創生臨時交付金や社会資本整備総合交付金などの配分によって予算規模が大きく変動する。
歳入で一番大きな要因は、ふるさと納税の増額である。
歳出では、子育て支援、公共施設の老朽化対策など優先して取り組む事業に予算計上している。

■納税義務者数について

Q

人口が減少しているのに納税義務者数に変化が見られないのはどうしてか伺う。

A

定年延長や再雇用で、65歳以上の男女とも就業者数が少し伸びていると思われる。
また、64歳以下の女性就業割合が少し増えていると推測している。出産等で離職される方々が少ないのではないかと。
このように、最近の雇用環境が変化してきているのが要因ではないかと考えている。
長期的に見ると納税義務者数も減ると見込んでいる。



もとだて けんいち 議員



いとう せいこう 議員

■総合花巻病院の事業再生計画の進捗状況について

Q

本年9月をめどに策定するとしていた、事業再生計画の進捗状況について伺う。

A

本年3月策定の暫定事業再生計画では、9月をめどに金融債務の弁済計画および役員の変更などガバナンスの改善を含む改定事業再生計画を策定する予定となっている。同法人の外部専門家チームの弁護士や公認会計士が、調査分析を行うなど策定支援を行っている。特に金融債務の弁済計画は金融団の同意が必須であり、市や金融団はその都度意見を述べる必要がある。

■新花巻図書館の建設場所の意見集約について

Q

プロポーザル方式による意見集約が頓挫したようだが、今後どう進めるのか伺う。

A

対話型による意見集約を行う専門的な知識と実績を有する慶応義塾大学SFC研究所の協力を得て、助言や監修、ファシリテーターをしていただけた。市民間の対話の進め方なども検討を進めている。市職員もその中に入っていくことも考えている。



わかやなぎ りょあき 議員

■コミュニティ活動について

Q

各総合支所の地域支援室が廃止され指導が弱体化するのはどの不安がある。また、市とコミュニティ会議との協議の場については是非開催してほしい。

A

支援室という部署はないが支援監はいるため相談してほしい。
市とコミュニティ会議との協議の場は、コロナ禍により少なくなっただけで、今後も引き続き市とコミュニティ会議等との協議の場というものは開催して参りたいと考えている。



■職員の安全衛生について

Q

時間外勤務、病気休暇の実態を踏まえて、花巻市衛生委員会でのような話し合いや取り組みが行われているか伺う。

A

市役所全体では花巻市衛生委員会、各総合支所衛生委員会など、6つの衛生委員会が設置されている。各衛生委員会が書面や対面の方法により、毎月1回開催されている他、年2回、6つの衛生委員会が参集し、対面により合同衛生委員会を開催している。
委員会は、時間外労働やコミュニケーションを含む職場環境や健康診断の受診の呼びかけなどを行っている。



てるい めいこ 議員



■介護事業所の廃止、休止について

Q

介護事業所の廃止および休止の実態について伺う。併せて、その背景について伺う。

A

令和6年8月20日までの実態は、居宅介護支援事業所が2事業所休止、通所介護事業所が3事業所廃止、1事業所休止、短期入所生活介護事業所が1事業所休止、合計7事業所である。
廃止および休止の理由は、法人内の組織再編、施設および設備の老朽化、利用者の減少、介護職員の人材不足等と伺っている。

Q

有機フッ素化合物(PFAS)の調査について
PFASは、発がん性や新生児の体重抑制等健康への影響が指摘がされ全国の河川や水道水等から高濃度の検出がある。市の調査を伺う。

A

岩手中部水道企業団において、令和5年度水質調査結果は不検出と報告済みであり、令和6年度は、現在検査依頼中である。
市が設置許可者の専用水道を設置している民間事業者等については、事業者からの回答を取りまとめ実態を把握し、検査未実施の団体については水質検査の実施について指導していく。



よこた しんのぶ 議員

■農業振興について

Q

食料安全保障の取り組みについて伺う。

A

世界の食料需給が不安定な状況の中、国民に食料を安定的に供給するためには大変重要なこと。食料の安定的な供給のため、農産物の生産を行ううえで、まずは農業者が農業で十分な収益を得られることが重要であると考えている。引き続き国や県事業を活用するとともに、市の支援策を講じながら、作物の生産に対する支援を行い、食料供給基地としての一翼を担うべく、農畜産物の生産維持に努めていきたい。

Q

オーガニックビレッジ宣言に向けた取り組みについて伺う。

A

市内有機農業推進の主体となる協議会の設立と並行して実施計画の内容について協議検討を行っている。今後、有機農業実施計画において予定している化学肥料や農薬を使わない農業、環境に配慮した農業を推進する取り組みが進み、有機栽培における一定の基準やガイドラインの作成、有機JAS認証取得の支援等必要性が生じることも考えられることから、状況を見ながら検討したいと考えている。





はやま 羽山るみ子 議員

■旧まちなかビジターセンターについて

Q 上町の旧まちなかビジターセンターは蔵を利用した趣のある建物で、観光案内や特産物の展示販売を行っていたが、令和3年3月で閉館となった。まちなか活性化のためにも、この施設の利活用を検討すべきと考えるが見解を伺う。

A

この施設は建物の耐震補強が必要であり、ガスや水道のインフラ整備、トイレ設置もされていない状態であるが、花巻中央広場との関係性を考慮しながら、民間事業者や個人の具体的な利用計画を含め有効な利活用の実

■東和温泉について

Q 光熱費の高騰が経営に大きな影響を与えていると考えられるが、省エネルギーシステムの導入等について見解を伺う。

A

平成22年度にヒートポンプを導入し、温泉の浴室で使われた残り湯の熱を利用し冷暖房等に活用している。昨年度は施設内全ての照明をLED化するなど光熱費低減のため順次取り組んでいる。

■地域公共交通並びに交通弱者について

Q デマンド型交通は地域によりサービス内容が異なり分かりにくい。特に交通弱者の利便促進には民生委員など福祉関係者の理解が必要と考えるが所感を伺う。

A

各地域で多くの説明会を開催しているが、周知が十分でないという残念だ。本件に限らず市の住民サービスの周知は難しい。今後は分かりやすいパンフレットの作成、また、社会福祉協議会や福祉関係者への説明会などさらなる周知方法を考えていきたい。



いしうち やすひろ 鹿討 康弘 議員

■花南産業団地について

Q 令和5年9月より先行して造成工事を行っているB工区の現在の分譲予定状況と県外企業に対する誘致活動について伺う。

A

募集を開始して約2カ月の現時点で6件の事前相談を受けている。誘致活動としては全国の企業を対象とした企業動向アンケートの実施。企業立地専用ホームページにより市独自の支援制度の紹介。東京開催「企業立地フェア2024」に参加、興味を示した企業を市の職員が直接訪問するなど現在まで県外企業28社に対して誘致活動を行っている。



■オーガニックビレッジ宣言について

Q 市の宣言はいつ頃を予定しているか。その協議会の方針はどのようなものか。

A

宣言は今年10月下旬から11月初めを予定している。推進協議会の設立は10月を予定しており、活動方針は、有機農業に取り組み生産者が取り組み面積増加を目指すこと。有機農産物の地元での販売や消費の増加も図ることである。協議会の構成は、生産面から推進を図るため設立当初は市と生産者で構成し、県や農業団体から指導助言をいただく考えである。

■新興製作所跡地の建物解体処理について

Q 新興製作所跡地の建物解体処理について考えを伺う。

A

県は廃棄物の処理および清掃に関する法律上の処理責任は、解体工事受注者の株式会社光にあるとした。本年1月に県は受注者に対して文書で処理指導を開始した。現在は県が調査している。市は県に提出された計画により処理されるよう強く要請した。また市は毎年度環境保全の観点から破産管財人に敷地内草刈りの対応を求めている。



あべ かずお 阿部 一男 議員



さくらい はじめ 櫻井 肇 議員

■働く場の確保と所得向上について

Q 岩手県物価高騰対策支援金の働く場の確保と所得の向上にもたらす効果および市独自の拡充策について伺う。

A

岩手県からお聞きしたところ、令和6年8月15日時点で花巻市内事業者の申請件数は207件、支給対象人数は1573人、申請金額は7865万円となっており、その範囲においては賃上げによる所得向上につながったものと考ええる。市については検討していない。

■獣害対策について

Q 市内において獣害が最も大きく発生していると思われる大瀬川地区からの多面的機能支払交付金を活用しての電気柵設置の要望への対応を伺う。

A

大瀬川地区から有害鳥獣被害防止策として岩手県管理の葛丸川河川管理道路沿いに電気柵設置の相談を受けている。多面的機能支払交付金の運用については、河川管理用道路沿いに電気柵を設置した場合、活動範囲を超えた場所に設置することとなることから運用と異なる実施になる。個別案件として、現在岩手県に確認中である。



■特定地域づくり事業協同組合制度(※)について

Q 特定地域づくり事業協同組合制度を導入する考えはないか伺う。

A

この制度は人口減少に対応するために有効だが、導入には課題が多いと考えている。特に、労働者の年間を通じた雇用や財源の確保が難しく、現時点では県内でも成果が上がっていないとは言えない状況である。当市でも事例を研究し、慎重に検討していく必要がある。



にたない かずひろ 似内 一弘 議員

■空家等対策について

Q 空家等対策計画について、数値目標を導入するなどして見直しする考えはないか伺う。

A

現計画の見直しを進めており、他市の事例も参考に具体的な数値目標の設定を検討している。相談件数や苦情件数を目標にすることは可能であり、実効性のある対策を進めるために花巻市空家等対策協議会で審議していく。



■環境保全について

Q 私有地から草や木が伸びて周辺環境に悪影響を及ぼしている例がある。市への苦情・要望への対応を伺う。

A

原則的には当事者間で問題を解決していたが、だくことにはなるが、空き家敷地の所有者等の連絡先が不明な場合は、空き家等対策の推進に関する特別措置法に基づき市がその所在を調査したうえで、空き家の所有者等に対して、適正な環境保全は所有者の責務であることについて周知を図ってまいりたい。



ささき せいいち 佐々木精市 議員

■人口減少に伴う地域運営について

Q 現在のコミュニティ会議、各種団体の運営の状況とそれぞれの抱えている課題、対策について伺う。

A

自治会や自治公民館といった住民主体の団体が行政と連携して活動している。こうした団体の多くはそれぞれの地区コミュニティ会議に参画し、協力しながら地域課題の解決に取り組んでいる。若者や女性の意見集約や地域への参画をどのように進めるかが課題で、市では話し合いの場などを設定して運営の支援を行っている。



※特定地域づくり事業協同組合制度：人口急減地域において、農林水産業、商工業等の特定地域づくり事業を行う事業協同組合に対して財政的、制度的な支援を行うもの。

決算特別委員会

3310万9千円

消防水利維持管理整備事業

- Q** 修繕費や改良撤去など、令和5年度の消防水利に関する維持管理の状況について伺う。
- A** 消火栓13基、防火水槽4基を修繕した。消防水利の維持管理は市民の安心安全を確保するうえで、非常に重要な業務であり定期的に点検調査を実施し、緊急性の高いものから順次修繕をしていく。

5339万8千円

障がい者地域生活拠点等整備事業

- Q** 障がい者へ国の法改正や各種行事などの情報は行き届いているのか、社会参加のためにも情報発信を進めてはどうか。
- A** 現在実施しているホームページの音声読み上げや社会福祉協議会の声の広報、点訳の送付、サービス利用者への相談支援事業所の情報提供などのほか先進事例等を参考に検討したい。

282万7千円

職業人材確保対策事業

- Q** 市内企業検索サイト「おしごとNAVI花巻」141件の成果は。
- A** 市は、企業訪問等で登録のお願いをしているほか、学校や関係機関に訪問する際にPRしている。内容については、高い評価をいただいております。若い方々に事業所を知っていただくきっかけになっている。

184万円

自主防災組織支援事業

- Q** 出前講座や訓練支援、自主防災アドバイザーの派遣による活動実績を伺う。
- A** 自主防災アドバイザーや市職員が講師となって実施する講座を令和5年度に30回実施している。また、自主防災組織の訓練支援は10カ所程度実施している。

3348万円

学力向上推進事業

- Q** 全国テストにおいて、当市の小学校の成績が落ちている結果について、地区単位のPTAにどのような報告、説明、指導がなされたのか伺う。
- A** 学力向上支援員が学校の要望により、令和5年度9回説明を行った。保護者からの要望もあったことから、保護者に対する説明会を設定するよう学校に促している。



菅原ゆかり 議員



Q 指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）（※）について

指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の指定状況と今後の取り組みについて伺う。

A

被害の発生を防止するため、市内民間施設2カ所、公共施設7カ所、計9カ所を指定している。全国で「熱中症特別警戒アラート」は一度も発表はされていないが、クーリングシェルターとして開放していただける店舗や事業所の募集継続と、多くの皆様のご協力をいただきながら指定施設を拡大し、熱中症による健康被害の防止に努めていく。

Q 認知症の方に寄り添う取り組みについて

認知症の方に寄り添う取り組みとして、ユマニチュード（※）の普及について伺う。

A

ユマニチュードには四つの柱があり「見る」「話す」「触れる」「立つ」という行動により、相手を大切に思っていることを相手に分かるように伝える技術。市としては、ユマニチュードについて詳細に把握していないことから、把握に努めるとともに、他自治体の事例を参考にしながら認知症サポーター養成講座での活用を含めて普及について検討する。

※クーリングシェルター：適当な冷房設備を有する等の要件を満たす誰もが利用できる施設。市町村長が指定する。

※ユマニチュード：「人間らしさを取り戻す」ことを意味するフランス語。認知症のケア技法のこと。

決算特別委員会

令和5年度各会計決算を認定

令和5年度花巻市一般会計歳入歳出決算など7件の会計決算について決算特別委員会を設置し、9月24日から26日までの3日間、審査を行いました。

審査の結果、「令和5年度花巻市一般会計歳入歳出決算の認定について」、「令和5年度花巻市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について」および「令和5年度花巻市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」の3件については反対があり、採決の結果、賛成多数で、他の4件は全会一致で認定すべきものと決しました。審査結果については、10月1日の本会議で委員長報告が行われ、反対および賛成の討論が行われ、委員会の決定どおり、それぞれ認定しました。

審査の主な質疑・答弁の内容は次のとおりです。

審議の様子はこちら



9月26日



9月25日



9月24日



3196万1千円

消防・救急救助充実強化事業

- Q** ドローンを1機購入したが、具体的な実績は。
- A** 現時点では火災調査の目的で1回出動実績がある。また、要救助者等の搜索、安否確認、現場状況の把握などの情報収集に活用する。

923万 5 千円

市民ふれあい広場運営

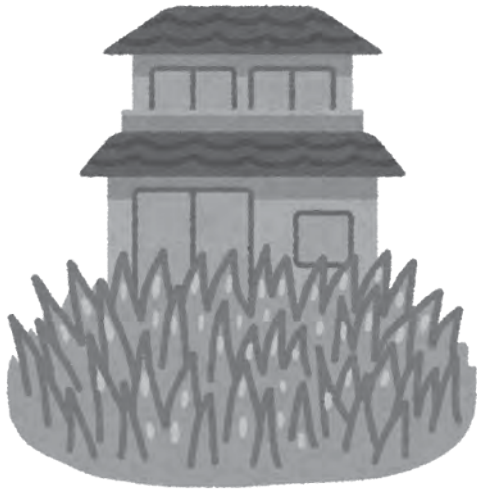
- Q** 商店街利便性向上事業における石鳥谷町の「小さな百貨店ぶらっと」に対する補助で、安全性、快適性を促進するため、どのように現場の意見を取り上げているか伺う。
- A** 入込客数、売上等毎月報告をいただいております、その際に様々なご意見を伺い、参考にしています。



40万円

介護人材確保事業

- Q** 事業の内容を伺う。
- A** 3事業あり、介護のお仕事セミナーは、中高生を対象に介護事業所に勤務する若手職員が講師になり介護の魅力や仕事内容を知らせるもので、終了後のアンケートで過半数の中高生が「介護の仕事に興味を持った」と回答した。
このほか、宿泊を伴う市内介護事業所等へ新卒で就職される方へ市の奨学金の返還や家賃の補助を実施している。



348万 7 千円

木質資源活用支援事業

- Q** 作業道の敷設経費に対する補助が総延長 400 mということだがその内容は。
- A** バイオマス発電の燃料材の運搬にかかる作業道敷設経費に対する補助で、令和元年度3件、2年度1件、3年度1件、4年度4件、5年度4件の補助を行っている。

7 億438万 6 千円

空家等対策事業

- Q** 市は空き家の適切な管理を要請する文書を 56 件発送したが近隣からの苦情によるものであるのか伺う。
- A** 近隣住民から草木が繁茂している、状態が悪い、ハチの巣ができているなど通報をいただき、市が現場を訪れ所有者を確認して要請した。それに対し 25 件の方に対応していただいた。

4 億5459万 7 千円

橋梁維持事業

- Q** 令和5年度は修繕対象橋梁の修繕率は 46% であるが計画はあるか伺う。
- A** 橋梁長寿命化計画では 988 橋あり、道路法に基づき法定点検をしている。現在、長寿命化のため橋を4段階で判定を行い、利用できない段階である4は市内に存在しないことから、日常的な使用には問題ないが劣化が進んでいる3判定の修繕を中心に着手している。



5 億396万 2 千円

中山間地域農業支援事業

- Q** 集落機能強化加算の新設による地域の取り組みの評価は。
- A** 令和5年度は9集落が活用している。複数年に渡り取り組まれており必要な制度と感じている。国が令和7年度再編するネットワーク加算での対応が可能かについては、内容が開示されていないので注視していく。

46億4211万 9 千円

（歳入）固定資産税

- Q** 空き家に対する固定資産税の課税を伺う。
- A** アパートなど貸し物件もあることから建物が住宅の形状を成している状況であれば、そのまま住宅用地の特例で対応している。また、相続人がいなくなっている物件のように明らかな場合は、状況確認のための調査を行ったうえで管理している。

5216万 4 千円

観光情報発信事業

- Q** 令和5年度の予算に計上されていた新規事業のロケ誘致支援補助金が決算にないのは、利用がなかったためか。
- A** テレビ番組の取材など相談はあったが、ロケ誘致の支援補助金の対象となる案件はなかった。

常任委員会等の活動報告

総務常任委員会

- ◆9月19日（木）
 - * 協議「今後の活動方針について」
- ◆10月7日（月）
 - * 所管事務調査「一般廃棄物最終処分場の現状について」「人口減少対策について」

文教福祉常任委員会

- ◆9月19日（木）
 - * 第7号請願「障がいのある人もない人も共に学び 共に生きる花巻市まちづくり条例」の制定を求めることについて
- ▽審査結果・・・採択
- * 協議「今後の活動方針について」

産業建設常任委員会

- ◆9月20日（金）
 - * 協議「今後の活動方針について」
- ◆10月30日（水）
 - * 協議「今後の活動方針について」

議会改革推進会議

- ◆9月27日（金）
 - * 花巻市議会基本条例に基づく活動の検証について

各種委員会の所属が替わりました

議会運営委員会

◎佐藤峰樹	○羽山るみ子	小森田郁也	及川恒雄
若柳良明	横田忍	櫻井肇	本館憲一

総務常任委員会

◎高橋修	○本館憲一	及川恒雄	照井明子
佐々木精市	横田忍	阿部一男	伊藤盛幸

文教福祉常任委員会

◎佐藤現	○佐藤峰樹	照井省三	鹿討康弘
伊藤忠宏	藤根清	羽山るみ子	櫻井肇

産業建設常任委員会

◎似内一弘	○若柳良明	久保田彰孝	小森田郁也
小原保信	盛岡耕市	内館桂	菅原ゆかり

※ ◎が委員長、○が副委員長

学力向上推進事業

3348万円

- Q** 児童生徒がゲームやインターネットを利用する時間が長くなることにより、学習時間等が短縮されている状況に、どのような指導、対策が行われたか伺う。
- A** 児童生徒には、保護者と話し合い、時間やルールを決めて活用するよう指導している。保護者に対しても同様の内容をお伝えし、家庭でも指導していただくようお伝えしている。

23万8千円

市民参画・協働推進事業

- Q** 「市民に意見を述べる機会が確保されている」と思う市民の割合が、令和4年度に比べて3%減少していることについて伺う。
- A** コロナ禍前は毎年増えていたが、コロナ禍以降大幅に下がり、最低となった令和2年以降増減しているが全体としては増えている。一方、市長へのはがきは数倍に増えている。今後も意見を聴く手法の拡大に努める。

討論

【反対】久保田彰孝 委員 議案第112号、113号、114号

（議案112）自治体決算に対する賛否は個々の事業ではなく、市政運営全般、市長の政治姿勢について判断することが議員の責務と考えることから、上田市長の市政のまちづくりの基本は国が示す選択と集中のまちづくりであり、結果として地方の衰退をもたらすため、個々の事業には賛同するものもあるが、本決算の認定には反対する。

（議案113）低所得者の加入者が多い国保事業は、所得に占める負担割合が重いため反対する。

（議案114）年齢を区分した医療制度は、高齢者の尊厳を著しく阻害するものであり、制度そのものを認め難いため反対する。

【賛成】伊藤忠宏 委員 議案第112号

令和5年度は、「子どもの成長とともに創る、未来のはなまきを確かなものに」を予算編成方針とし、医療費助成の所得制限の撤廃により全ての子どもを医療費助成の対象としたこと、医療的ケアが必要な子どもへの支援とした医療的ケア児コーディネーターの配置、花南産業団地の本格的な整備や、スマートインターチェンジの開通、道の駅石鳥谷のリニューアルオープンなど実施した。

人口減少や少子高齢化が進んでいく中において、健全で持続可能な財政運営を図るため、市税やイーハトーブ花巻応援寄附金などの自主財源の確保に努めるとともに、各種事業の実施に当たっては物価高騰対策など重要かつ優先度の高い事業を積極的に進めていることから賛成する。

賛否が分かれた議案の審議結果

議案 112	令和 5 年度花巻市一般会計歳入歳出決算の認定について																									
議案 113	令和 5 年度花巻市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について																									
議案 114	令和 5 年度花巻市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について																									
会派名	明和会								はなまき 市民クラブ				緑の風				社民クラブ			日本共産党花巻 市議会議員団			会派に 所属しない		審議結果	
議員名	及川恒雄	伊藤忠宏	藤根 清	小原保信	横田 忍	盛岡耕市	佐藤峰樹	高橋 修	羽山るみ子	佐藤 現	内館 桂	本館憲一	小森田郁也	鹿討康弘	似内 一弘	伊藤盛幸	照井省三	若柳良明	阿部 一男	久保田彰孝	照井明子	櫻井 肇	佐々木精市	菅原ゆかり		
議案 112	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○		認定
議案 113	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○		認定
議案 114	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	認定	

○は賛成、●は反対。議長は表決に加わりません。

くまがい こうや
熊谷 洸冶さん
(花巻南高校2年)花巻市の未来へ
ちょっと一言かのん かず
菅野 和さん
(東和町鷹巣堂)

花巻の未来について

私が生まれ育った花巻市は、住宅と自然が多くある自然豊かな街だと思います。けれども、人口は減少し、少子高齢化も進行しています。その問題の原因としては、家族や友人と遊ぶ場所が少ないことや、閉まつたままの店舗が多くスペースが有効活用されていないことが考えられます。

私は、この二つの問題を解決するために、今は使われていない建物やスペースを再利用できれば良いと思います。家族や友人と交流できる場所を増やすことができれば、若者の流出を減らすとともに、家族で楽しく花巻市で過ごすことができるようになると思います。にぎわう花巻市に近づけることを願います。

“語り場”を各地域に

私は、所属する法人が市から受託した移住・定住相談員として、土沢商店街の元雑貨屋でお客様をお迎えしています。ここには、所有する空き家をどうにかしたい方や、田舎暮らし・新規就農希望者等はもちろん、起業志向や人生相談的な方も来所されます。共通するのは、この地と人に魅力を感じていること。そして、その理由やさらなる魅力増進策を語りたい！

その語り口は様々ですが、対話から各々の人生模様に励まされたり、新情報を得られたりもします。こんな身近な「語り場」が各地域にあれば、住民の生の声を市政に伝えられるなあと感じています。

議会の動き 8月～10月

- 8月5日～7日 議会報告会
22日 広聴特別委員会
9月3日 議会運営委員会
9月6日～10月1日 令和6年第3回定例会
6日 議会運営委員会、広報特別委員会
19日 総務常任委員会、文教福祉常任委員会
20日 産業建設常任委員会
27日 広聴特別委員会、議会改革推進会議
議員報酬調査検討小委員会
10月1日 議会運営委員会
7日 総務常任委員会
8日 広報特別委員会
16日 広報特別委員会
21日 広報特別委員会、各派代表者会
30日 広聴特別委員会、産業建設常任委員会

【広報特別委員会】

委員長

羽山るみ子

副委員長

小原 保信

委員

小森田郁也

鹿討 康弘

及川 恒雄

伊藤 忠宏

佐々木 精市

櫻井 肇

阿部 一男

議会傍聴にぜひお越しを！！

【9月定例会】

本会議の傍聴に訪れた方の延べ人数 32人

【12月定例会】

12月6日（金）開会

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 0198-41-3598（直通）

議会中継をスマホ・

PCで視聴できます！！

議会を傍聴に来られない方は、お持ちのスマートフォン・タブレットやパソコンからリアルタイム視聴ができるほか、録画配信もしています。

また、えふえむ花巻 FM Omg 78.2MHz では後日、録音した一般質問の音声を送っています。

議会 YouTube も

ご覧ください！！

市議会に係る情報や活動、定例会のお知らせなど、市議会の活動内容を伝える動画を配信しています。

ぜひご視聴ください！！